

普及センター もいおか



第109号平成23年6月23日発行
盛岡農業改良普及センター
盛岡市内丸11-1 盛岡地区合同庁舎
TEL 019-629-6726 FAX 019-629-6739

～「盛岡地域における水稲直播栽培の取組み」～

盛岡農業改良普及センターでは、水稲の低コスト・省力技術として直播栽培の導入を支援していますが、去る6月9日、紫波町漆立^{うるしだて}転作営農改善センターにおいて「水稲直播栽培研修」を開催しました。この日は、農業者の方18名の参加があり、参加者からは「直播では米の食味はよくなるのか」「種籾の播種量は増えるのか」といった質問が出され、関心の高さが伺えました。

直播栽培は移植栽培と比べ、資材費・労働費の低減、作期の分散と経営規模の拡大等のメリットが期待でき、盛岡普及センター管内の栽培面積も、紫波町を中心に H21：17ha→H22：24ha と増加しており、今年度は雫石町でも取組みが行われています。普及センターでは、今後も、省力技術導入による農家の規模拡大や所得向上を図るため、水稲直播栽培者を支援してきます。



直播栽培のメリット

- 育苗箱、培土、育苗ハウスがいない！
- 育苗管理や苗運びがいない！
- 移植栽培と組み合わせることにより、労働ピークを分散できる！

新技術紹介：鉄コーティング湛水直播栽培

直播栽培では種籾にカルパー粉粒剤をコーティングする方法が主流で行われていますが、鳥害やコーティング後の播種適期が短いといった課題がありました。この課題を解消し、資材費を低減する方法として、鉄粉をコーティングした種籾を用いた湛水直播栽培の実演が農機メーカー等が中心となって行われ、普及センターも支援しています。



J Aいわて中央直播研修会での実演（5月9日）

園芸作物の生育調査・技術実証ほ場の紹介



盛岡農業改良普及センター管内で取り組まれている園芸作物の生育調査や、技術実証などの内容を紹介します。

【生育調査】

品目名	地区名	調査項目
りんご	盛岡市三ツ割 紫波町長岡	○発芽日、展葉日、開花期（始期、満開期、落花期） ○結実率、果実肥大（6月1日から10日おき） ○収穫期、果実品質（糖度、硬度でんぷん指数など）、花芽率
ぶどう	紫波町赤坂 〃 長岡 〃 佐比内	○発芽日、展葉日、開花期（始期、盛期、終期） ○新梢長、節数 ○果実の状況（房長、果径、着色始期・終期、糖度）
りんどう	盛岡市上飯岡 〃 玉山区釘の平 雫石町中生堀	○萌芽日、側芽発生日、収穫日 ○草丈、節数

【技術実証・害虫発生調査】

品目名	地区名	技術内容
トマト・ミニ トマト	滝沢村滝沢 雫石町塩ヶ森	○若苗定植を用いた抑制作型技術の確立 例年市場単価の比較的高い、9、10月に出荷できるよう、収量を確保するための技術実証です。
	滝沢村大釜	○ミニトマトの品種選定 良質果の着果割合が高い品種を選定するため、品種比較を行なっています。
	紫波町赤沢	○岩手型自動かん水装置（かん水と液肥を同時に施用）と、夏期高温時のハウス内温度を下げる細霧冷房装置の実証を行なっています。
ねぎ	雫石町西山、御 明神、雫石、西 安庭	○ネギコガのフェロモントラップによる発生消長 ネギコガの効果的な防除のため、発生時期・発生量を調査しています。
パプリカ	紫波町土館	○栽培技術確立、追熟による出荷の可否検討 水稲育苗後の簡易ビニルハウスを利用した、作型分散の実証と、秋になって着色しなかった果実の追熟による着色の検討を行なっています。
りんどう	雫石町西根	○晩生の新品種の現地適応性実証 有望な新品種の現地での開花時期や品質を調べます
小ぎく	盛岡市下飯岡 紫波町下松本	○オオタバコガの発生消長調査 昨年多発したタバコガ類を対象に、フェロモントラップにより定期的に発生量を調査し、防除時期の検討、防除暦の作成の参考にします。